

# 地域全体の活動で「元気」をつくり出そう！

平成27年度から町では、地域コミュニティの活性化や地域力の向上を目的に、住民の知恵や工夫を生かした地域が元気になる活動を「元気活動サポーター」（町職員）が支援しながら実施す

る「こうさんもん元気活動」推進事業を実施しています。

今年度は、21の行政区がさまざまに工夫した元気活動に取り組んでいます。



大町区  
区民が団結して  
担ぐみこし

子どもみこしの復活に  
地域全体で取り組む

大町区（堀敏朗区長・138世帯）では、地域間交流を目的として、あゆまっりの「子どもみこし」に参加しました。同区では、10年振りの「子どもみこし」への参加を決意。地域住民みんなで協力してみこしづくりに取り組み、区民のアイデアでデザインしたおそろいのTシャツも作製しました。

まつり当日には、子どもから大人まで多くの住民が「子どもみこし」に参加。おそろいの真新しいTシャツで一致団結してみこしを担ぎ、市街地を練り歩きました。

堀区長は、「みんなで考え協力したおかげでもとも良いみこしとTシャツができ、たくさんさんの区民で『子どもみこし』に参加できました。今後は、区の体育祭開催に向けて活動していきたいです」と話しています。

大町区



## 中早川区 見守り活動で支 える地域の安全

### 地域の温かい目線で子どもを守る

中早川区（藤本敏江区长・71世帯）では、小学生の登下校時に地域住民が付き添い、犯罪や事故を未然に防ぐための見守り活動を実施しています。

同区にある通学路には、用水路や交通量の多い道路など危険箇所が多くあり、過去に事故が発生した場所もあります。そこで子どもとの安全確保のために、地域住民のボランティアで登下校時の見守りを実施。保護者会と老人会が共同で作製したおそろいのジャンパーを着用し、子どもたちと顔見知りになることで世代間交流のきっかけづくりをしています。



## 芝原区 区民みんなが 集える祭りづくり

### 区民みんなで作る新しい村祭り

芝原区（光永カヨ子区长・119世帯）では、区内の住宅団地の増加をふまえた若い世代の新しい住民との交流を図ることを目的に、「芝原村祭り」を新たに企画して開催しました。

同区では、老人会、消防団、婦人サークル、子ども会で結成された実行委員会を立ち上げ、それぞれに役割を分担して祭りを計画。地域住民の意見を取り入れてステージイベントや出店の料理などを考案し、子どもたちを中心として灯ろうづくりにも挑戦しました。

祭り当日は、約200人の地域住民などが集い、カラオケや演舞、キッズダンスなども行われ多くの参加者が交流を深めました。



### 子どもたちへ地域の伝統を引き継ぐ

北早川区（宮崎達也区长・88世帯）では、古くから地域に伝わる村祭りを次代に引き継ぐため、住民全体で工夫を凝らして取り組みました。

子どもたちは、地域住民の指導の下、祭りで奉納する獅子舞の練習を重ねたほか、ふれあい交流会でのソーダまんじゅうづくりやしめ縄づくりなどに取り組みました。

祭り当日は、笛や太鼓のおはやしや獅子舞の奉納、炊き出し、消防団の協力による防災の話などもあり、大にぎわいでした。それぞれの活動を通じて地域の絆（きずな）が深まりました。



## 北早川区 歴史の伝承で つなぐ地域の輪

## ●平成27年度「こうさんもん元気活動事業」の取り組み状況

行政区名	活動内容
谷内区	破魔呑（はまどん）の湧水とホタルがすむ坂谷川の環境保全による景観の整備と活動に伴う地域住民同士の交流。
西寒野区	国道443号側面、緑川河はんの草取り、桜並木沿いに菜の花の種植えなどの作業を行う景観整備。子どもから高齢者まで全区民で活動に取り組み交流。
下豊内区	陣ノ内館跡、薬師堂、防空壕など、地域の史跡を活用した散策コースの整備。陣ノ内館跡の休憩場所の整備。
岩下一区	大井手川の環境を守る活動を世代間交流を図りながら地域全体で取り組む。
岩下二区	区民が定期的に集まり効果的な筋力づくりを行うことで心身の機能向上を図り、地域の交流を図る。
緑町区	旧来からの区民と新たな区民との交流促進を図り、住みやすいまちづくりを目指して秋祭りを企画開催。
仁田子区	地域に受け継がれている「地藏祭り」の拡充。ステージイベントの充実、竹細工作りなど世代間交流のコーナー設置など、誰もが参加しやすい祭りの開催。
大町区	10年振りにあゆまつりの「子どもみこし」への参加。地域でのみこしづくり、祭りへの参加を通して図る区民の交流。
横田区	寄せ植えのまちづくり、地域話題誌の発行、地域の句碑の解説勉強会など。横田に学び、きれいな郷土と豊かな心を後の世代に引き継ぐ取り組み。
下横田区	従来の体育祭の充実。体育祭のデザイン・地区イメージのデザインを募集し、作品の活用と便りの発行。グラウンドゴルフのチーム構成に小学生・高齢者を含み世代間交流を実施。
浅井区	防災マップづくりのため、世代間交流を図りながら危険区域などの点検活動を実施。防災関連で、区民による「植樹活動」や「防災もちつき」などを実施。
上早川一区～五区	上早川一区から五区までの全区で協力し区域内に統一的な看板を設置。材料を購入し、専門家の指導の下、地区住民の交流を図りながら看板を作製、設置。
田原区	公民館などで筋力トレーニングを行うとともに、活動成果の発表の場を設け、区の活性化・医療費削減を目指す取り組み。
中早川区	地域の防犯パトロールや登下校時の子どもの見守り活動を通して子どもの安全確保と世代間交流および地域の活性化を図る取り組み。
北早川区	地域の歴史の伝承と防災訓練を通じた村づくり。古くから伝わる村祭りの伝承と拡充。祭りに合わせ、防災訓練の一環として「炊き出し」を行うなどして、防災意識を高める交流。
糸田区	区内の荒地地を含む周辺に桜の木や菜の花を植えて美化を図り、交流拠点となる公園を整備し、花畑を通じて区内外の人との交流を図る取り組み。
芝原区	旧来からの区民と新たな区民との交流を図るため、村祭りを企画実施。

地域みんなできり組む  
元気のきっかけづくり

### ●27年度は21行政区17事業が採択

「こうさんもん元気活動推進事業」は、地域コミュニティの活性化や地域力の向上を目的に、地域住民の知恵や工夫を活かした地域が元気になる活動を町職員である「元気活動サポーター」が支援しながら実施する事業です。

地域の高齢者から子どもまで多くの人が地域活動に気軽に参加できる機会を増やし、地域の活性化を目指します。平成27年度から本格始動した同事業では、活動希望する行政区からの申請内容が審査会にかけられ、審査の結果、21行政区17事業が採択されました。行政区の特色を生かしたさまざまな元気活動に取り組み、元気ある地域づくりを進めています。

### ●活動実施地区には活動の補助をします

活動を行う上では、各地区ごとに元気活動補助金（上限10万円）と元気活動サポーター12人程度が配置されます。

## 行政の支援とサポーターの役割

## 元気活動の主なテーマ

### 元気活動サポーター

- 1行政区に2人程度配置(町職員)
- 区で取り組む元気活動事業へのアドバイスや支援



### 元気活動補助金

- 1行政区当たり上限額10万円



### 交流促進

祭り、イベント、文化、自主防災など

### 地域活性

特産品、地産地消、伝統芸能など



### 子育て

子育て支援、世代間交流、見守り、遊び、健康など



### 地域間交流

移住・定住、地域めぐり、交流会など



## 元気活動サポーターの活動

### 甲佐町を元気に！地域の力を高めよう！

地域コミュニティの活性化や地域力の向上、職員の資質向上のため各行政区ごとに元気活動サポーターを配置。地域の話し合いに参加したり、活動に向けた助言などを行います。



## 元気活動サポーターのできること・できないこと

### できる

- 地域が元気になる活動を一緒に考える。
- 事業の内容を教えてほしい。
- 元気活動に関して、アドバイスにのってほしい。
- 他の地域の活動について、教えてほしい。

### できない

- 元気活動以外のことを手伝ってほしい。
- 仕事中に手伝いに来てほしい。
- 区の仕事を手伝ってほしい。
- 元気活動でどんなことをするのか、決めてほしい。

### ● 元気活動で地域の力次代へ受け継ぐ

元気活動事業によって、地域間交流の活性化を図り、子どもから高齢者までが一緒になって地域に残る宝を守るために考えることが大切です。たくさんの方が気軽に参加できる機会を増やし、地域コミュニティをはぐくみ、地域の力で活性化を図ることを継続することが明るい未来を作ります。

この2つを活用して地域の元気づくりの活動を地域住民の力で作り出すことがこの事業の基本になるところです。元気活動サポーターとは、各行政区が抱える現状や課題、将来の姿を話し合い、自分たちの地域はどのような元気活動ができるかを、地域住民と一緒に話し合ったり、活動に向けた助言などを行ったりします。活動内容が決まった区には、活動内容の活動決定までサポートします。

### ▼お問い合わせ先

町企画課

☎ 096-234-1154

(内線231)

✉ klg104@town.kosa.lg.jp